

くよみ通信

No. 11・2019/10/01

↑民話に出てくる「狼石」↑こんなスリルも



今も誰かがお参りする 中山街道の「狼石」

9月5日、丁度よい天候に恵まれ、「中山街道歩きⅡ」が行われました。

冒頭に、木村代表から当日の予定説明を受けた後、会員6名で、元気に吉成市民センターを出発しました。

北環状線を横切って中山吉成団地方面に向かっている途中に旧道があり、そこを進んでいるうちに、中山ゴルフ場のすぐ脇を通っていることに初めて気付きました。

さらに進んで行くと、聖和短期大学や光明支援学校を横目で見ながら、目的地である中山街道狼石に到着することがで

きました。

そこは薄暗く、様々な形の石碑群が全部で17基あり、誰かがお参りしている様子が伺えました。
(浅野・記)

青陵校文化祭の パネル展示が反響！

青陵中等教育学校の文化祭に、パネルを出展しましたが、それを見てくれた保護者会の鈴木さんから、早速の反響がありました。

木村代表・村上主幹兼事務室長と話し合いが持たれました。鈴木さんからは、仲間と青陵の森をなんとかしたいと思っていたこと、仲間づくりを進めたいこと、一緒に活動したいことなどが提案されました。

その後すぐに電話があり、10月5日、最初の活動日となりました。

くよみの会は、当日、「臨濟

院」の現地勉強会があるのですが、人員を分けて、少数ですが参加することにしました。

9月19日、芋沢街道、 吉成小、弁財天堂巡り

吉成市民センターを出発して、裏の入り口から吉成小学校の前を抜け、見晴し台を通り、斜面を降りて、弁財天堂に到着。何だか、「臨濟院」現地勉強会の、下見をしたような。

公開講座「臨濟院…」 多数の聴講者で盛況

9月28日、仙台市教育局文化財課の工藤信一郎氏・高橋純平氏を講師に招いて、「臨濟院跡と弁財天堂について」と題した講演会が行われました。

くよみの会も、受付や会場設営で協力しました。

国見ヶ丘ニュータウン造成工事に際して発掘された資料を基に、往時の臨濟院の姿をお話し頂きました。

たくさんの方の参加者でした。



↑工藤信一郎先生
(左)と高橋純平先生
↓会場には約30名が



今後の活動予定

10/5(土)

現地勉強会「臨濟院」

- 集合 10:00 吉成市民センター
- 一般参加、市民センターとの連携

青陵中等教育学校保護者会の観察会

- 集合 9:00 青陵中等教育学校
- 保護者会有志、くよみの会協力

10/17(木)

「青陵の森・観察会」

- 集合 10:00 青陵中等教育学校
- 会員のみ参加可能。

10/24(木)

「青陵の森・下見」

- 集合 10:00 青陵中等教育学校
- 会員のみ参加可能。

以後の活動が予定されました。

- 10/31(木) ●青陵の森、学習会
 - 11/7(木) 青陵の森、観察・清掃
 - 11/21(木) ●権現森、学習会
 - 12/5(木) 発表会準備
 - 12/19(木) 発表会準備
 - 12/21(土) ●フォーラム(事業成果)
- ※●は、市民センターとの連携イベント

地域の自然を守り育て活用する
地域の歴史・文化を研究し楽しむ
令和記念会員、募集！

※入会のご案内リーフレット→

